

かすが



すべての子どもが 仲間とともに いきいきと学べる 春日小学校

もうすぐ 2学期です！

37日間の夏休みも、わずかとなりました。長い休みの間、子どもたちは、どのような毎日を送っていたのでしょうか？7月18日付けの学校だより「ひろば」(夏休み号)でお伝えしました『自分で目標や目的を持って、短時間でも集中して学習する』や『生活のリズムを整える』は、意識していたのでしょうか？メリハリのある毎日だったのでしょうか？



いよいよ、8月25日(月)から2学期がスタートします。この週末に「学校モード」にエンジンをかけていただきたいと思います。保護者の皆様、よろしくお願いいたします！

「防災」に対する意識を…



ロシア カムチャツカ半島付近で巨大地震 3~4mの津波観測

2025年7月30日 22時47分

この夏休み中の7月30日(水)8時25分頃にカムチャツカ半島付近で発生した巨大地震により、日本でも津波警報・津波注意報が発表され、翌日の31日(木)16時30分にすべての警報・注意報が解除されました。

また、昨年8月8日には、日向灘を震源とする地震があり、宮崎県日南市で最大震度6弱を観測しました。気象庁によると震源の深さは約30^{キロ}、地震の規模を示すマグニチュードは7.1(推定)。

その後、気象庁は、南海トラフ地震の発生可能性が平常時より相対的に高まっているとして、同地震の「臨時情報(巨大地震注意)」が、初めて発表されました。この期間は、行動を制限するなど、世間の動きにも変化がありました。非常用の備えを確認したご家庭もあったと思います。自然災害は、いつ起こるがわかりません。南海トラフ地震をはじめ、様々な災害に対して日頃から備えておきたいものです。また、日頃から人と人との「つながり」が大切です。有事の際には、地域での助け合いである「**共助**」が求められます。今年度も、4年生が防災学習として、地域の方による出前授業をしていただく予定です。また、12月21日(日)に、地域による「自主防災訓練」が予定されています。この機会に是非、防災について学び、意識を高めていきたいと思います。

災害だけでなく、子どもたちには、日ごろから「危険を回避する力」を身に付けてほしいと考えています。どうしたら自分も周りにいる友だちや仲間も、安全に安心して過ごせるのか、事件や事故に遭わずにいられるかなど、学校生活で、そして家庭や地域での生活で自ら考え、正しい行動ができるよう保護者や地域の皆様による指導をお願いします。

5. 事前避難は何をすればいいの？

突発的に地震が発生したら、最寄りの津波避難タワーや津波避難ビル又は避難所まで避難します。津波警報が発表された場合は、津波警報が解除されるまで避難を継続します。津波警報が解除されるまでの間や解除された後に、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合は、お住まいの地域に応じた防災対応が必要になります。

事前避難対象地域にお住まいの方は、津波警報の解除後に、浸水想定区域外の避難所や知人宅等に移動し、1週間の事前避難を行います。

事前避難対象地域外の浸水想定区域にお住まいの方でも、地震発生後の避難では間に合わない可能性のある方は、津波警報の解除後に、浸水想定区域外の避難所や知人宅等に移動し、1週間の事前避難を行います。

事前避難対象地域の指定状況については、お住まいの市町村にお問い合わせください。



詳しくは⇒内閣府 [南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応検討ガイドライン](#)

このような情報についても、テレビやインターネット、新聞等を通じて得られることができます。様々な情報ツールを正しく安全に使えるよう、「情報リテラシー」教育についても学校で行っているところです。

2学期も、学校での学習活動はもちろんのこと、家庭や地域の皆様とも連携した教育活動を推進してまいりますので、ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

いつもピカピカで、「ありがとう！」が学校中にあふれる春日小学校